

仕 様 表
HWC-H7001H11

空気熱源式熱源機（空気熱源加熱専用機）

標準タイプ

電源配線キット（別売部品）を使用しない場合

7.0kWモジュール× 11台															
加熱能力 ^(注1) (kW)				770				ポンプ仕様	⑪、⑫		標準		ポンプキット付（別売部品）		
外形寸法	塗装色			シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)					定格出力 (kW)		－	0.4x11	0.75x11	1.5x11	2.2x11
	高さ	幅 ^(注2) (mm)		2300					形式		－	ラインポンプ			
		奥行 ^(注2) (mm)		12380					始動方式		－	インバータ始動			
	製品質量 (kg)				9680				最大運転電流 (A)		－	2.2x11	3.4x11	6.5x11	8.8x11
運転質量 (kg)				9845					最大消費電力 (kW)		－	0.6x11	1.0x11	1.9x11	2.6x11
電気特性 ^(注1)	電源 ^(注1、3)			3相 200V 50/60Hz				電源設計 ^(注13)	各モジュール内電源接続端子台(M10)						
	外気温度条件			中間期(定格)		夏期			基準電流 ^(注14) (A)		129x11	131.2x11	132.4x11	135.5x11	137.8x11
	ΔT=7℃	運転電流 (A)		815	719	898 <th colspan="2">電源容量^(注15) (kVA)</th> <td>49.2x11</td> <td>50.0x11</td> <td>50.5x11</td> <td>51.6x11</td> <td>52.5x11</td>	電源容量 ^(注15) (kVA)		49.2x11	50.0x11	50.5x11	51.6x11	52.5x11		
		消費電力 (kW)		248	217	276 <th rowspan="2">電源配線</th> <th rowspan="2">IV線</th> <td colspan="2">こう長20m以下 (mm²)</td> <td colspan="3">燃線60 x 11</td>	電源配線		IV線	こう長20m以下 (mm ²)		燃線60 x 11			
		力率 (%)		88	87	89 <td colspan="2">こう長50m以下 (mm²)</td> <td colspan="3">燃線60 x 11</td>				こう長50m以下 (mm ²)		燃線60 x 11			
	ΔT=48℃	運転電流 (A)		676	568	767 <th rowspan="2">CV線</th> <td colspan="2">こう長20m以下 (mm²)</td> <td colspan="3">燃線38 x 11</td>	CV線		こう長20m以下 (mm ²)		燃線38 x 11				
		消費電力 (kW)		210	175	240 <td colspan="2">こう長50m以下 (mm²)</td> <td colspan="3">燃線60 x 11</td>			こう長50m以下 (mm ²)		燃線60 x 11				
		力率 (%)		90	89	90 <th colspan="2">アース線太さ (mm²)</th> <td colspan="4">燃線8.0 x 11</td>	アース線太さ (mm ²)		燃線8.0 x 11						
	冷媒	種類			R134a		R410A <th colspan="2">手元スイッチ (A)</th> <td colspan="4">200 x 11</td>		手元スイッチ (A)		200 x 11				
		封入量 (kg)			6.0 x 22		5.5 x 22		電源ヒューズ (A)		150 x 11				
制御方式			電子膨張弁		電子膨張弁		漏電遮断器容量 (A)		150 x 11						
圧縮機	形式			全密閉ロータリー式		全密閉ロータリー式 <th colspan="2">漏電遮断器感度電流 (mA)</th> <td colspan="4">200 x 11</td>			漏電遮断器感度電流 (mA)		200 x 11				
	電動機出力 (kW)			9.25 x 22		9.25 x 22 <th colspan="7">(注1) 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。</th>		(注1) 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。							
	始動方式			インバータ始動		インバータ始動 <th colspan="7">JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より</th>		JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より							
空気熱交換器	クランクケースヒータ (W)			75 x 22		75 x 22 <th colspan="7">中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB</th>		中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB							
	カスケード熱交換器			プレートフィンコイル <th colspan="7">夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB</th>				夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB							
送風装置	送風機			プロペラファン <th colspan="7">冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB</th>				冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB							
	風量 (m ³ /min)			5170 (最大値) <th colspan="7">ΔT：温水入出口温度差</th>				ΔT：温水入出口温度差							
	始動方式			インバータ始動 <th colspan="7">ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃ (循環式)</th>				ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃ (循環式)							
	電動機 (kW)			1.0 x 22 <th colspan="7">ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃ (一過式)</th>				ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃ (一過式)							
	水熱交換器			プレート式(SUS316相当) <th colspan="7">(注2) 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。</th>				(注2) 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。							
水	水圧損失 ^(注5)	ΔT=7℃ (kPa)		123 <th colspan="7">(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。</th>				(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。							
		ΔT=48℃ (kPa)		3 <th colspan="7">(注4) 水回路常用圧力：0.98MPa以下 (ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)</th>				(注4) 水回路常用圧力：0.98MPa以下 (ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)							
	標準流量 ^(注1)	ΔT=7℃ (L/min)		1577 <th colspan="7">(注5) ()内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。</th>				(注5) ()内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。							
		ΔT=48℃ (L/min)		229.9 <th colspan="7">一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。</th>				一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。							
(注4)	流量範囲 ^(注5) (L/min)			736(11.8) ～ 1980 <th colspan="7">水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。</th>				水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。							
	系内最小保有水量 ^(注6) (L)			5412 <th colspan="7">(注6) 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。</th>				(注6) 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。							
容量制御 ^(注7) (%)			0-14～100 <th colspan="7">表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。</th>				表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。								
運転調整装置			マイコンコントローラによる 温水温度制御および流量制御 <th colspan="7">(注7) 運転条件により、容量制御範囲は異なります。</th>				(注7) 運転条件により、容量制御範囲は異なります。								
使用範囲 ^(注3)	温水出口温度 (℃)			50 ～ 90 <th colspan="7">(注8) ポンプキットを使用しない場合、プルアップ時など熱源機始動時の温水入出口温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。</th>				(注8) ポンプキットを使用しない場合、プルアップ時など熱源機始動時の温水入出口温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。							
	外気温度 (℃)			-25 ～ 43 DB <th colspan="7">(注9) 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”(JRA-GL-02-1994)を満足してください。</th>				(注9) 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”(JRA-GL-02-1994)を満足してください。							
保護装置	高圧スイッチ、過電流保護、インバータ過負荷保護(圧縮機、ファン、ポンプ)、クランクケースヒータ、欠相保護、マイコンコントローラ(圧縮機タイムガード、凍結防止、高温水防止、吐出温度、低圧保護、センサ異常)								(注10) 騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では、周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。()内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。						
	温水入口 ^(注9) (A)		32フランジ		x 11 (JIS10K)		(注11) ポンプキット(別売部品)を使用する場合は、機外揚程に応じて出力を変更することができます。								
	温水出口 ^(注9) (A)		32フランジ		x 11 (JIS10K)		(注12) 最大流量(1モジュール当り)においてポンプが最大周波数60Hzで運転した								
コイルドレンコ (A)		PT40オネジ		x 11											
騒音値 ^(注10) (測定位置：距離1.0m、高さ1.5m)	コントロールボックス側				68.0(70.6)										
	空気熱交換器側				71.7(74.5)										
	水配管側				71.9(76.4)										
法定冷凍トン(トン)				3.56 x 11											
高圧ガス保安法手続区分				不要(対象外)											
備考必須別売部品				モジュールコントローラ(MC)											

(注15) 変圧器や発電機を選定する際には、インバータによる高調波電流の発生に伴う損失を考慮した容量を選定する必要があります。高調波電流の発生に伴う損失を考慮した必要な容量については、変圧器や発電機のメーカーへご確認ください。

東芝キヤリア株式会社

S30UQA020-2-11B

仕 様 表
HWC-H7001H11

空気熱源式熱源機（空気熱源加熱専用機）

標準タイプ

電源配線キット（別売部品）を使用する場合

7.0kWモジュール×11台																		
加 熱 能 力 (注1)				770				ボ ン ブ 仕 様	(注11,12)				標準		ポンプキット付 (別売部品)			
外 観	塗 装 色			シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)					定 格 出 力 (kW)	-		0.4x11		0.75x11	1.5x11	2.2x11		
	外形寸法	高 さ (mm)			2300				形 式	-		ラインポンプ						
		幅 (注2)			12380				始 動 方 式	-		インバータ始動						
		奥 行 (注2)			2070				最 大 運 転 電 流 (A)	-		2.2x11		3.4x11	6.5x11	8.8x11		
製 品 質 量 (kg)				9680					最 大 消 費 電 力 (kW)	-		0.6x11		1.0x11	1.9x11	2.6x11		
運 転 質 量 (kg)				9845														
電 源 特 性 (注1)	電 源 (注1,3)			3相 200V 50/60Hz					電 源 設 計 (注13)	電 源 配 線 接 続 箇 所				電源配線キットターミナルブロック(M16)				
	外 気 温 度 条 件			中間期(定格)		夏期		冬期		基 準 電 流 (注14) (A)		1419	1444	1457	1491	1516		
	電 源 容 量 (注16) (kVA)			540.7		550.2		555.2		568.1		577.7						
	電源配線 (注15)	IV線	こう長20m以下 (mm ²)		燃線150, 250x3		燃線150, 325x3											
			こう長50m以下 (mm ²)		燃線150, 250x3		燃線150, 325x3											
			CV線	こう長20m以下 (mm ²)		燃線100, 150x3		燃線100, 200x3										
				こう長50m以下 (mm ²)		燃線100, 150x3		燃線100, 200x3										
	ア ー ス 線 太 さ (mm ²)			燃線22x4		燃線22, 38x3												
手 元 ス イ ッ チ (A)			300, 400x3		300, 600x3													
電 源 ヒ ュ ー ズ (A)			300, 400x3		300, 500x3													
漏 電 遮 断 器 容 量 (A)			300, 400x3		300, 500x3													
(注13) 漏 電 遮 断 器 感 度 電 流 (mA)			200, 500x3															
圧 縮 機	形 式			全密閉ロータリー式		全密閉ロータリー式		(注1) 能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。										
	電 動 機 出 力 (kW)			9.25 x 22		9.25 x 22		JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より										
	始 動 方 式			インバータ始動		インバータ始動		中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB										
	ク ラ ン ク ケ ー ス ヒ ー タ (W)			75 x 22		75 x 22		夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB										
空 気 熱 交 換 器	種 類			R134a		R410A		冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB										
	封 入 量 (kg)			6.0 x 22		5.5 x 22		ΔT：温水入出口温度差										
	制 御 方 式			電子膨張弁		電子膨張弁		ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃（循環式）										
								ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃（一過式）										
カ ス ケ ー ド 熱 交 換 器	プレートフィンコイル			プレート式(SUS316相当)				(注2) 外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。										
	送 風 機			プロベラファン				(注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。										
	風 量 (m ³ /min)			5170 (最大値)				(注4) 水回路常用圧力：0.98MPa以下(ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下)										
	始 動 方 式			インバータ始動				(注5) ①内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。										
送 風 装 置	電 動 機 (kW)			1.0 x 22				一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。										
	水 熱 交 換 器			プレート式(SUS316相当)				水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。										
	水 圧 損 失 (注5)	ΔT=7℃ (kPa)		123				(注6) 保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管路路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。										
		ΔT=48℃ (kPa)		3				表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。										
水	標 準 流 量 (注1)	ΔT=7℃ (L/min)		1577				(注7) 運転条件により、容量制御範囲は異なります。										
		ΔT=48℃ (L/min)		229.9				(注8) ポンプキットを使用しない場合、フルアクト時など熱源機始動時の温水入口温度が使用範囲(循環式下限35℃)を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。										
	流 量 範 囲 (注5) (L/min)		736(11.8) ～ 1980				(注9) 水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”(JRA-GL-02-1994)を満足してください。											
	系内最小保有水量(注6) (L)		5412				(注10) 騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。①内は、ポンプキット(別売部品)を使用する場合の値です。											
容 量 制 御 (注7)	容量制御(注7) (%)		0-14～100				(注11) ポンプキット(別売部品)を使用する場合は、機外揚程に応じて出力を変更することができます。											
	運 転 調 整 装 置		マイコンコントローラによる温水温度制御および流量制御				(注12) 最大流量(1モジュール当り)においてポンプが最大周波数											
	使用範囲(注8)		温水出入口温度(℃)		50 ～ 90													
			外 気 温 度 (℃)		-25 ～ 43 DB													
保 護 装 置	高圧スイッチ、過電流保護、インバータ過負荷保護(圧縮機、ファン、ポンプ)、クランクケースヒータ、欠相保護、マイコンコントローラ(圧縮機タイムガード、凍結防止、高温水防止、吐出温度、低圧保護、センサ異常)																	
	温 水 入 口 (注9) (A)		32フランジ		x 11 (JIS10K)													
	温 水 出 口 (注9) (A)		32フランジ		x 11 (JIS10K)													
	コ イ ル ド レ ン 口 (A)		PT40オネジ		x 11													
騒 音 値 (注10)	コントロールボックス側		68.0(70.6)															
	空気熱交換器側		71.7(74.5)															
	水配管側		71.9(76.4)															
法 定 冷 凍 ト ン(トン)	3.56		x 11															
	高 圧 ガ ス 保 安 法 手 続 区 分		不要(対象外)															
備 考	必 須 別 売 部 品		モジュールコントローラ(MC)															

（注16）変圧器や発電機を選定する際には、インバータによる高調波電流の発生に伴う損失を考慮した容量を選定する必要があります。高調波電流の発生に伴う損失を考慮した必要な容量については、変圧器や発電機のメーカーへご確認ください。

（注1）能力・電気特性および標準流量は、下記条件時の値です。
JRA4060 業務用ヒートポンプ給湯器の給湯性能温度条件より
中間期貯湯/保温加熱条件 外気温度：16℃DB、12℃WB
夏期貯湯/保温加熱条件 外気温度：25℃DB、21℃WB
冬期貯湯/保温加熱条件 外気温度：7℃DB、6℃WB
ΔT：温水入出口温度差
ΔT=7℃：温水入口 58℃/出口 65℃（循環式）
ΔT=48℃：温水入口 17℃/出口 65℃（一過式）
（注2）外形寸法には水配管接続部、ユニット固定部などの突出分は含まれていません。
（注3）電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにし、電源電圧間の不平衡は2%以内としてください。
（注4）水回路常用圧力：0.98MPa以下（ポンプキット組込の場合：0.7MPa以下）
（注5）①内は、ポンプキット（別売部品）を使用する場合の値です。
一過式の場合は、ポンプキットが必須となります。
水圧損失は、ポンプキットを使用しない場合です。ポンプキットを使用する場合の機外揚程は、ポンプサイズによって異なります。
（注6）保有水量の計算は、バイパス経路等も考慮した配管流路で最も水量が少なくなる部分で計算してください。
表中の保有水量は、水出入口設計温度差7℃の場合の値です。
（注7）運転条件により、容量制御範囲は異なります。
（注8）ポンプキットを使用しない場合、フルアップ時など熱源機始動時の温水入出口温度が使用範囲（循環式下限35℃）を下回る状態での運転において、最大加熱能力が水温に応じて低下するため、系統内の水温上昇に時間を要する場合があります。必要に応じて、温水配管系統内に三方弁によるバイパス等を設けてください。
（注9）水質基準項目および基準値については、日本冷凍空調工業会“冷凍空調機器用水質ガイドライン”（JRA-GL-02-1994）を満足してください。
（注10）騒音値は反射音の少ない場所で測定したものです。実際の据付状態では周囲の騒音や反射の影響を受け、表示値より大きくなります。①内は、ポンプキット（別売部品）を使用する場合の値です。
（注11）ポンプキット（別売部品）を使用する場合は、機外揚程に応じて出力を変更することができます。
（注12）最大流量（1モジュール当たり）においてポンプが最大周波数60Hzで運転した時の値です。
（注13）漏電遮断器は必ず設置してください。本機はインバータ装置を有していますので、誤動作防止のために高調波対応品を使用してください。
（注14）基準電流は電源電圧間の不平衡2%を考慮した値となっています。
（注15）電源配線キットを使用する場合のターミナルブロックの個数の見方は以下のようになります。

例）

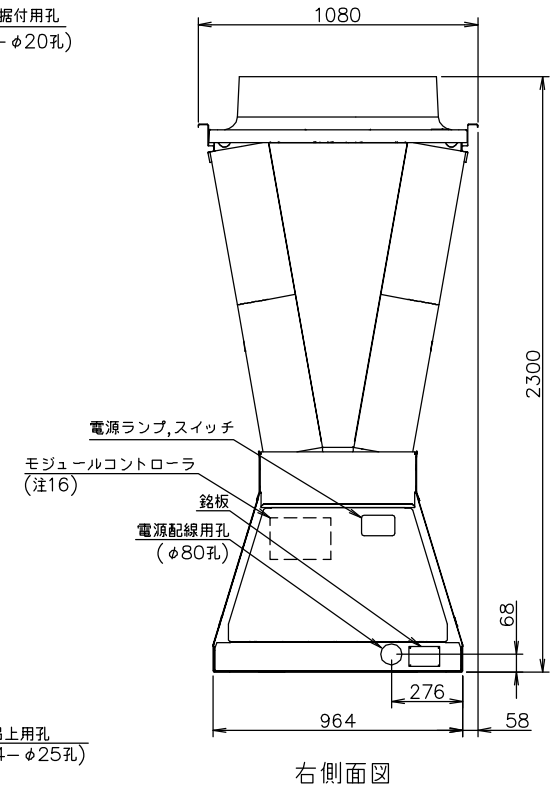
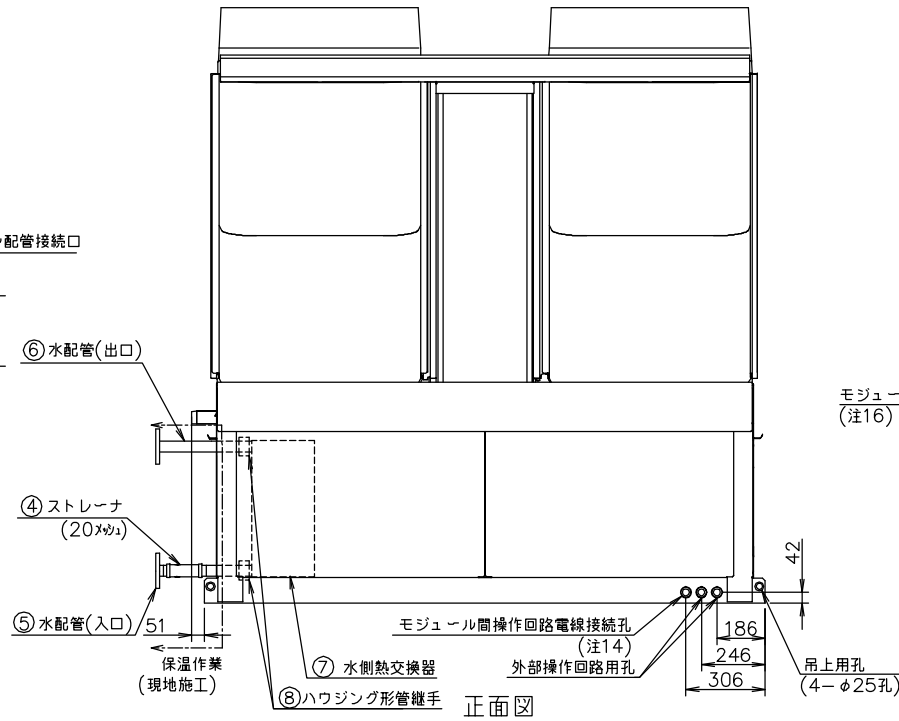
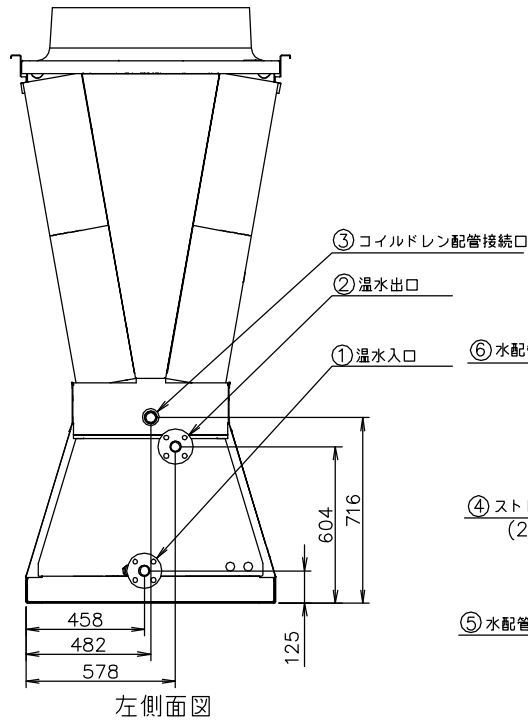
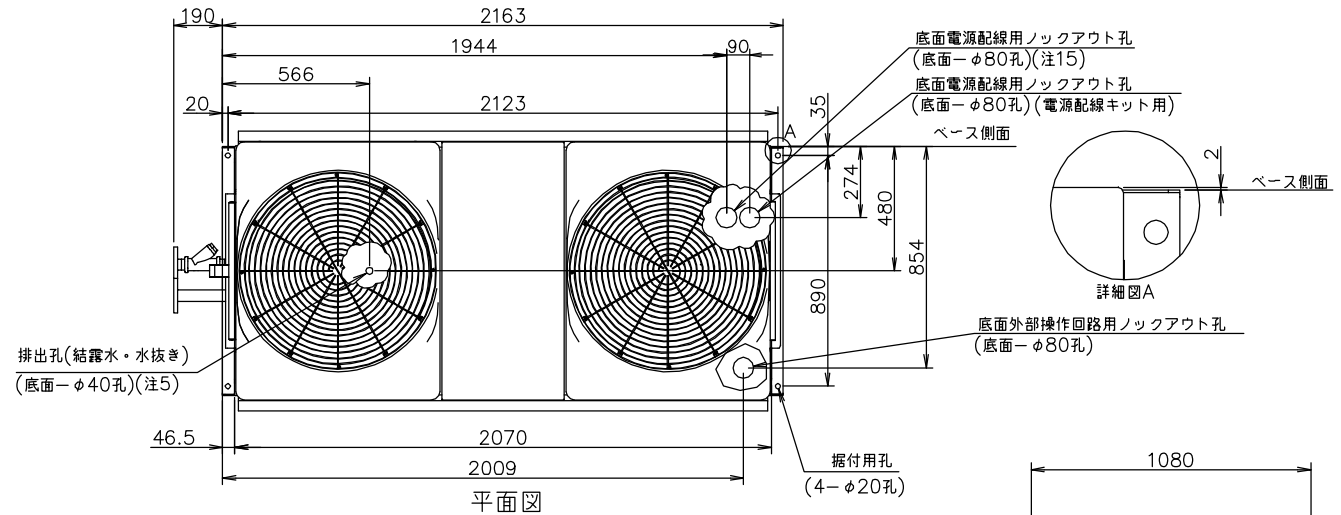
電 源 設 計	燃線（325+325）, 250×2
---------	--------------------

325mm²と250mm²のケーブル2本（1相あたり）での供給 → 1個
250mm²のケーブル1本（1相あたり）での供給 → 2個
ターミナルブロック数は3個となります。（ターミナルブロックの位置については電源配線キットの資料をご参照ください。）

番号	名称	接続形状
1	温水入口	32Aフランジ
2	温水出口	32Aフランジ
3	コイルドレン配管接続口	PT40Aオネジ

番号	名称	材質
4	ストレーナ	ケーシング CAC406相当
5	水配管(入口)	JIS10Kパイプ SUS304相当
	配管	SUS304相当
6	水配管(出口)	JIS10Kパイプ SUS304相当
	配管	SUS304相当
7	水側熱交換器	プレート、接続部 SUS316相当
	ロウ材	純銅
8	ハウジング形管継手	ガスケット EPDM

※接液部について記載しています。



適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺度	1
HWC-H7001H(V)*				納入先	空冷式熱源機 外形図		**
	日付			客先	左記		
					図面番号	30UQA102-1	改版
						1 / 3	-

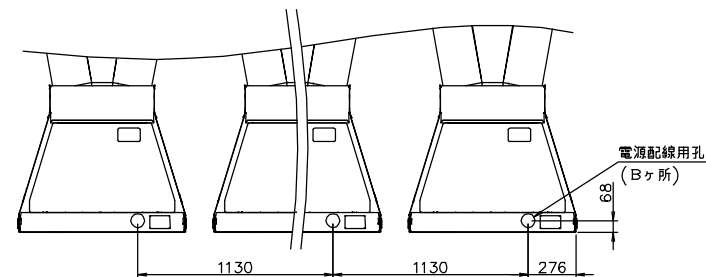
東芝キヤリア株式会社

注1. 各機種の構成モジュールを下表に示します。

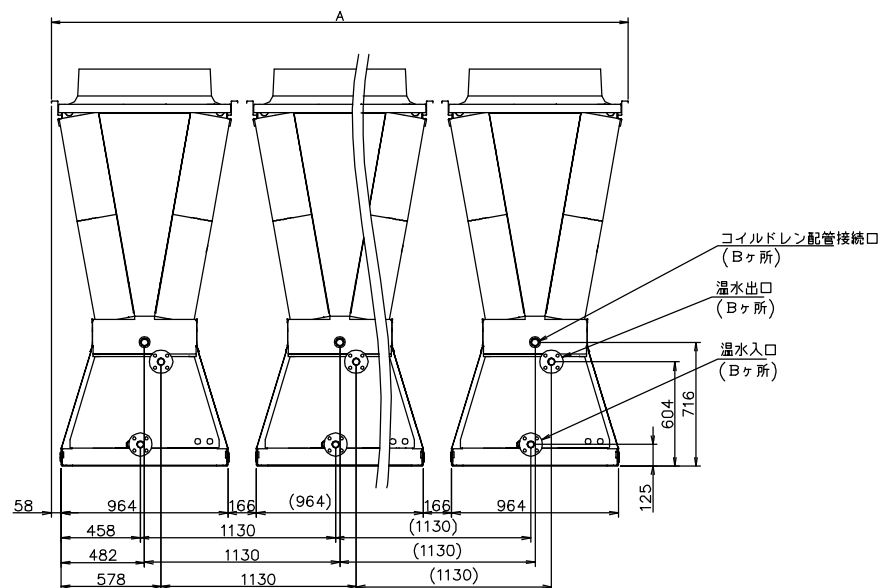
機種名	構成モジュール x 台数
HWC-H7001H(V)1	HWC-H7001H(V) x 1台
HWC-H7001H(V)2	HWC-H7001H(V) x 2台
HWC-H7001H(V)3	HWC-H7001H(V) x 3台
HWC-H7001H(V)4	HWC-H7001H(V) x 4台
HWC-H7001H(V)5	HWC-H7001H(V) x 5台
HWC-H7001H(V)6	HWC-H7001H(V) x 6台
HWC-H7001H(V)7	HWC-H7001H(V) x 7台
HWC-H7001H(V)8	HWC-H7001H(V) x 8台
HWC-H7001H(V)9	HWC-H7001H(V) x 9台
HWC-H7001H(V)10	HWC-H7001H(V) x 10台
HWC-H7001H(V)11	HWC-H7001H(V) x 11台
HWC-H7001H(V)12	HWC-H7001H(V) x 12台
HWC-H7001H(V)13	HWC-H7001H(V) x 13台
HWC-H7001H(V)14	HWC-H7001H(V) x 14台
HWC-H7001H(V)15	HWC-H7001H(V) x 15台
HWC-H7001H(V)16	HWC-H7001H(V) x 16台

注2. 図中A, B, Cは以下の値になります。

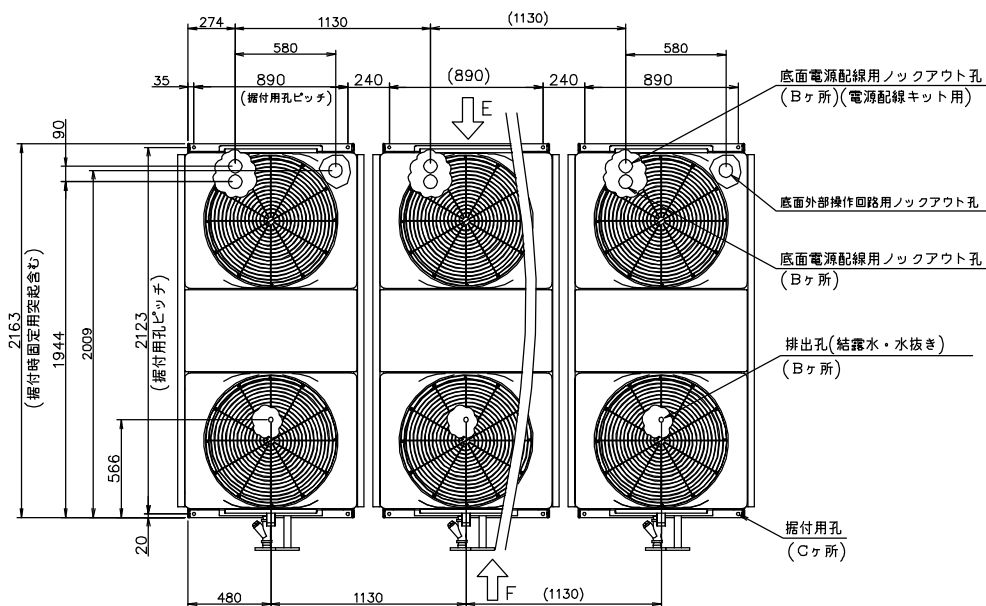
機種名	A	B	C
HWC-H7001H(V)1	1080	1	4
HWC-H7001H(V)2	2210	2	8
HWC-H7001H(V)3	3340	3	12
HWC-H7001H(V)4	4470	4	16
HWC-H7001H(V)5	5600	5	20
HWC-H7001H(V)6	6730	6	24
HWC-H7001H(V)7	7860	7	28
HWC-H7001H(V)8	8990	8	32
HWC-H7001H(V)9	10120	9	36
HWC-H7001H(V)10	11250	10	40
HWC-H7001H(V)11	12380	11	44
HWC-H7001H(V)12	13510	12	48
HWC-H7001H(V)13	14640	13	52
HWC-H7001H(V)14	15770	14	56
HWC-H7001H(V)15	16900	15	60
HWC-H7001H(V)16	18030	16	64



矢視E



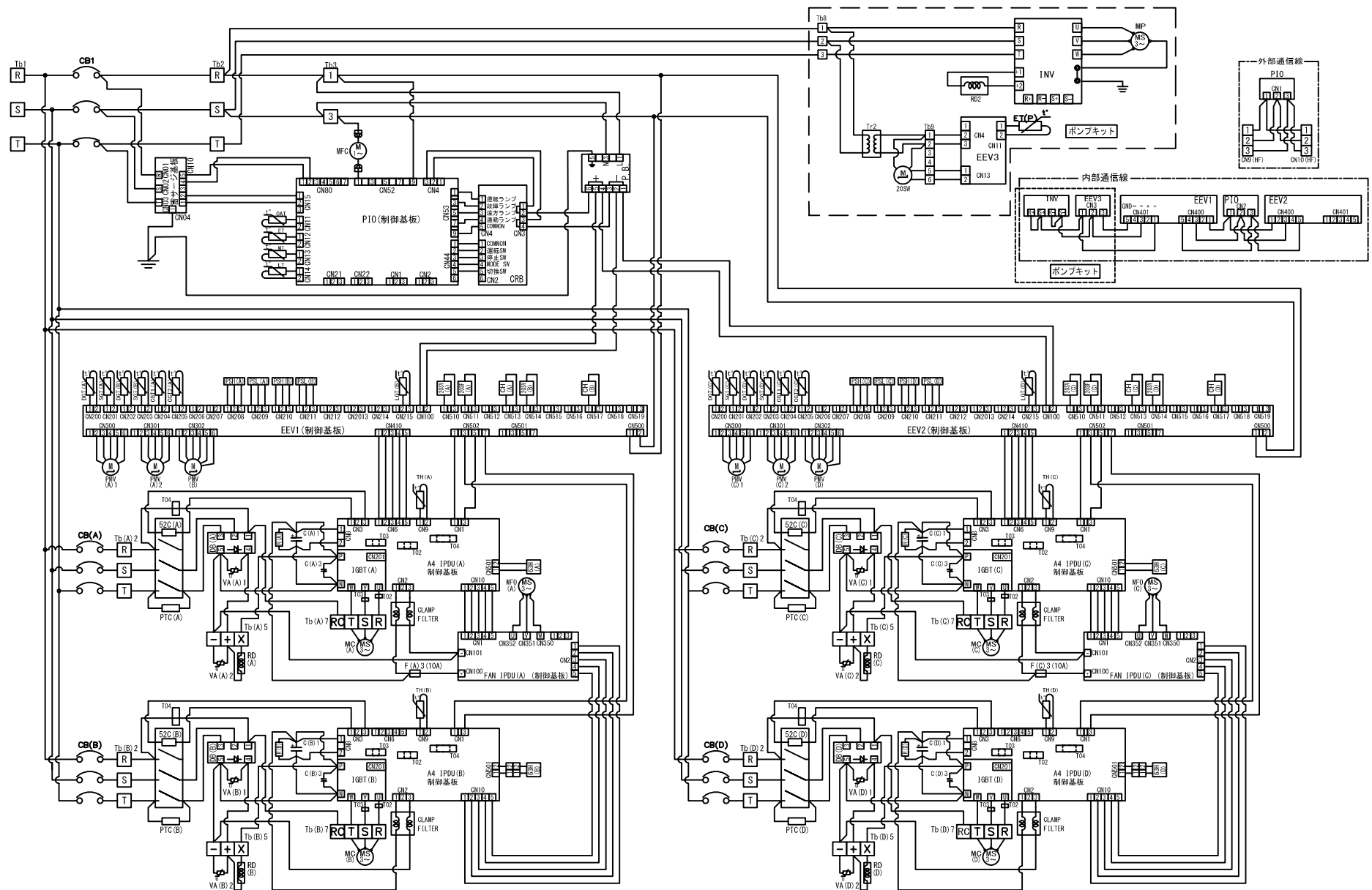
矢視F



平面図

注3. 別売部品の電源配線キットを使用する場合、電源配線キット取付時の寸法は、電源配線キット承諾資料を参照ください。

適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺度	1
HWC-H7001H(V)*				納入先	空冷式熱源機 外形図		**
	日付			客先	左記		
				東芝キヤリア株式会社		図面番号	30UQA102-1
						頁	2 / 3
						改版	-



適用機種

HWC-H7001H

作成

照査

承認

JOB番号

納入先

客先

日付

東芝キヤリア株式会社

品名 空冷式熱源機 電気配線図

左記

図面番号

30UQA202-1

尺
度
1
**

頁

2 / 3

改版

A

注1. 電源配線は、右側面電源配線孔（図1）、もしくは底面電源配線孔（図2）を使用して配線することができます。

注2. 端子台のネジサイズ及び、トルク値は下表をご覧ください。
（25N・mを超えるトルクは絶対にかけないでください。端子台が破損する恐れがあります。）

適用機種	ネジサイズ	トルク値（推奨）
200V級仕様	M10	20N・m

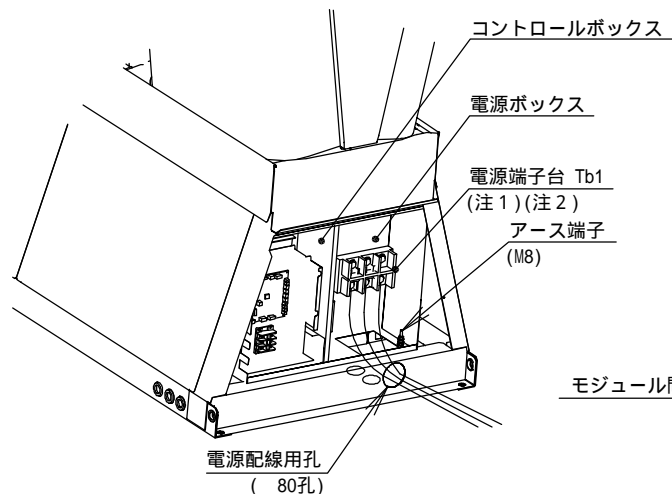


図1 電源線配線例(右側面電源配線孔使用)

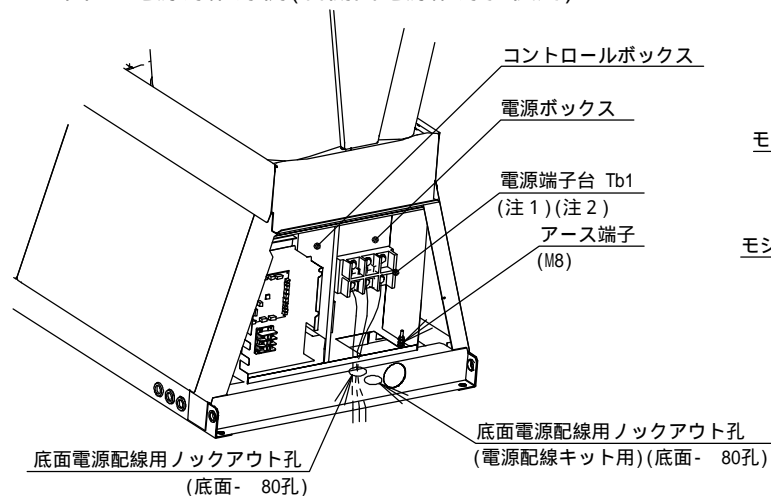


図2 電源線配線例(底面電源配線孔使用)

注3. 付属の配線を使用し、モジュール間の操作回路電線の接続を行ってください。（図3）
その後、付属の操作回路電線配線カバーをモジュール間に取付けて下さい。（図4）
（モジュール間を最小寸法（下部モジュール間隔166mm）で連結設置していない場合には、付属の操作回路電線および配線カバーを使用することはできません。その場合にはモジュール間距離を考慮した電線および配線保護を手配し、施工してください。）

注4. 電源線や操作回路電線を通した電源配線孔は、水や粉塵などがモジュール内部に入らないように処理してください。

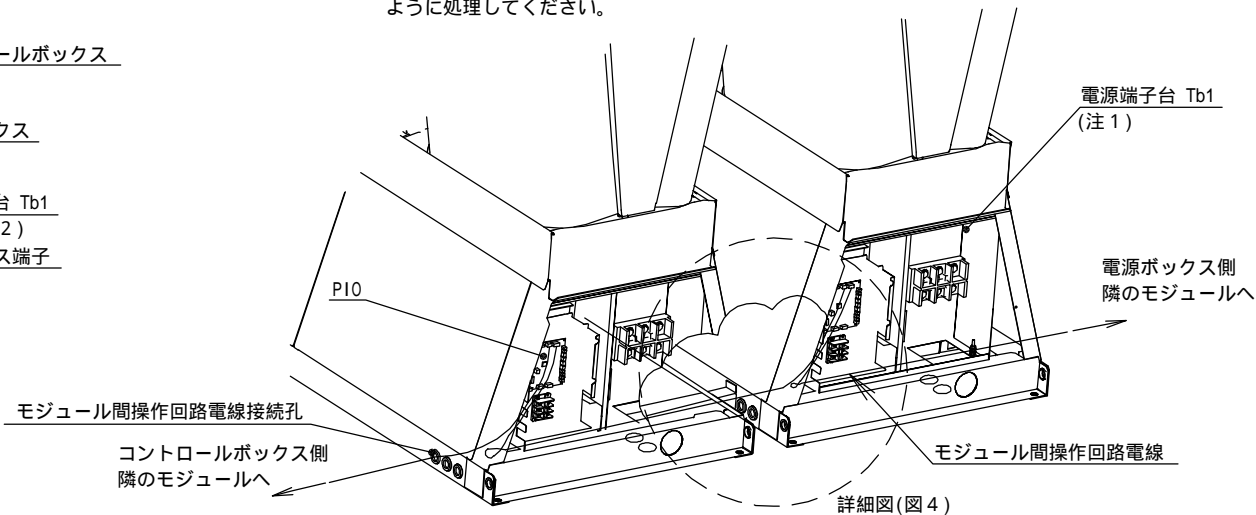


図3 モジュール間操作回路電線配線例

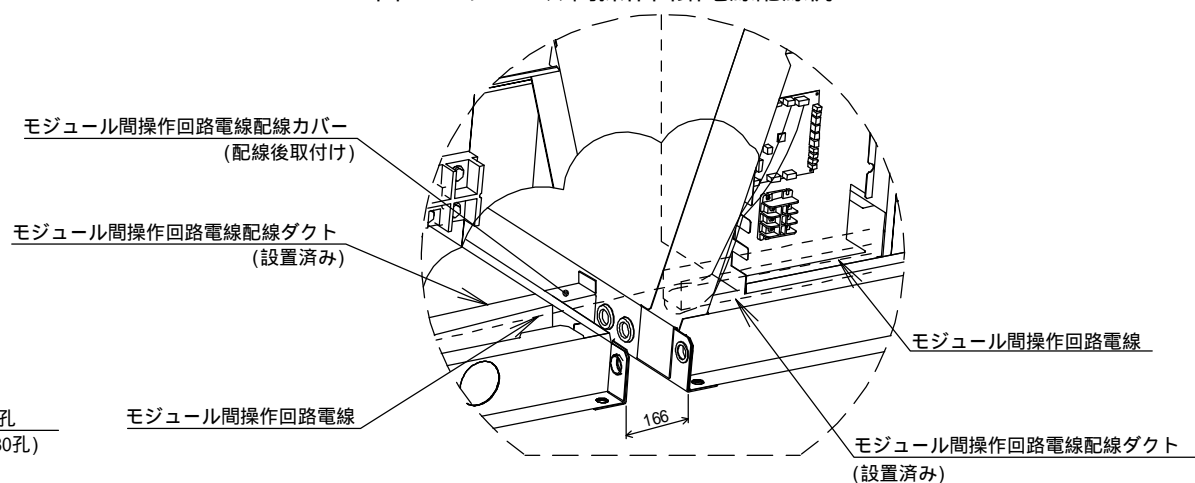


図4 詳細図

適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺	1
HWC-H7001H				納入先	空冷式熱源機 電気配線図	度	**
	日付			客先	左記		
				東芝キャリア株式会社		図面番号	30UQA202-1
						頁	3 / 3
						改版	-

モジュールコントローラ(必須別売部品)

概要

1. 負荷に応じて各モジュールに運転・停止の指示を行ってモジュール群制御を最適化します。
2. 外部入力や外部出力を行って機能を付加します。

仕様一覧

項目	製品規格
電源	AC24V(注1)
電源周波数	50/60Hz

注1 モジュールコントローラの電源はモジュール本体(200Vもしくは400V/440V)から供給されていますので別途電源供給する必要はありません。)

画面構成と機能概要

画面上の**や***には数値が表示されます。

メイン画面

現在の熱源機の運転状態を確認できます。
運転・停止、手元・外部等の運転切換や系統毎のおおまかな運転情報を表示します。

メイン '12-08-18(土)10:33									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	運転状態					
系統	MC-A	UC数	**	運転	停止	故障履歴			
モード	設定	入口	出口	容量	故障				
加熱	***	***	***	***	***				
系統	----	UC数	----	運転	----				
モード	設定	入口	出口	容量	故障	設定保守			
----	----	----	----	----	----				

運転	パターン	遠方	確定	取消
停止	切換			

運転操作画面

モジュールコントローラの制御による運転・停止を操作できます。
系統別に運転を許可・禁止することができます。

メイン '12-08-18(土)10:04									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	MC 運/停					
MC運転切換									
MC運転	運転	停止							
系統運転									
系統A	許可	禁止							
系統B	許可	禁止							

運転パターン切換画面

モジュールコントローラ設定項目選択画面で設定した運転パターンに切換えることができます。

メイン '12-08-18(土)10:05									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	MCパターン1					
MCパターン切換									
パターン	系統A	系統B							
1	加熱	停止							
2	停止	停止							
3	停止	停止							
4	停止	停止							

系統情報画面

各系統の運転情報(入口水温、出口水温、負荷側往水温、熱源側往水・還水温、故障コード等)を表示します。

系統情報 '12-08-06(木)17:40									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	系統切換					
系統	MC-A	UC台数	**	項目切換					
運転	停止	入口水温	****						
故障		出口水温	****						
モード	加熱	負荷側往水	----						
流量制御	Step	熱源側往水	----						
設定温度	****	熱源側往水	----						

ユニットコントローラ情報画面

各モジュールの運転情報(遠方/手元、運転・停止、故障コード等)を確認することができます。

UC情報 '12-08-18(土) 9:40									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	ユニット切換					
UC	1	2	3	4	項目切換				
系統	MC-A	MC-A	MC-A	MC-A					
故障									
遠/手	遠方	遠方	遠方	遠方	UC>				
運/停	停止	停止	停止	停止					
モード	加熱	加熱	加熱	加熱	ユニット情報				

サーキット情報画面

各モジュールのサーキット毎の詳細な運転情報を確認することができます。

UC個別情報 '12-08-18(土) 9:42									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	サーキット切換					
UC	1	サーキット	A	項目切換					
入口	****	PK熱出	----						
中間	****	三方弁	----	<UC					
出口	****	高圧	****						
PK入口	----	低圧	****						
PK熱入	----	凝縮温	****	UC>					

故障履歴表示画面

過去16件分の故障履歴を表示することができます。
故障履歴では故障発生日時、故障コード、故障内容を表示します。

MC故障履歴 '12-08-18(土) 9:52									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	前					
No.	発生日時	コード	内容	次					
1	01/01 11:11	04865	冷媒不足異常						
2									
3									
4				履歴クリア					

操作パターン切換画面

手元操作、外部操作、遠方操作の操作パターンの切換を行うことができます。

メイン '12-08-04(火)19:58									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	手元					
手元/外部/遠方切換									
手元					外部	遠方			

基本設定項目選択画面

モジュールコントローラの現在の日時設定、バックライトの設定、MMC(マルチメディアカード)への運転データの保存設定、パスワードの設定を行うことができます。

基本設定 '12-08-18(土) 9:59									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	バックライト					
No.	項目								
1	日時設定								
2	バックライト設定								
3	運転データ保存設定								
4	パスワード設定								

基本情報項目選択画面

お客様問合せ番号、ソフトウェア番号を表示します。

基本情報 '12-08-18(土)10:01									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	お問い合わせ番号					
No.	項目								
1	MCソフト情報								

モジュールコントローラ設定項目選択画面

モジュールコントローラの詳細設定を変更することができます。

MC設定 '12-08-18(土)10:02									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	MC設定					
No.	項目								
1	MC運転パターン設定								
2	GCパターン運動出力設定								
3	入出力設定								

モジュールコントローラ保守項目選択画面

入力ポートの入力状態、出力ポートの出力を確認できます。

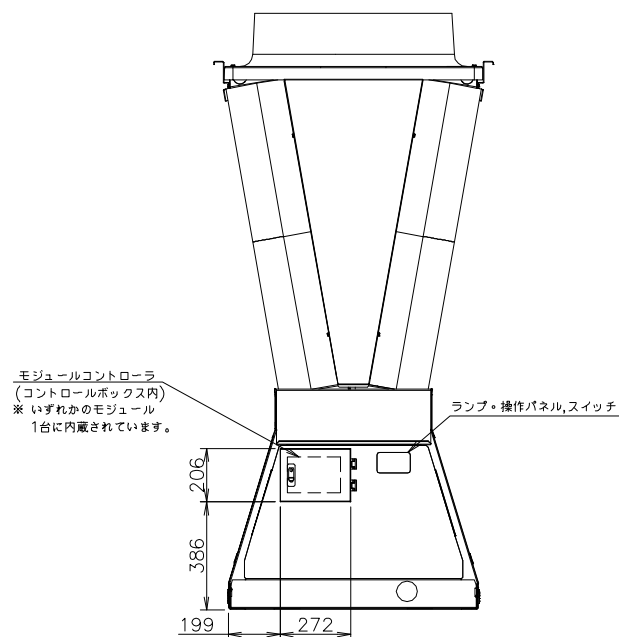
MC保守 '12-08-29(水)15:24									
停止	手元	MCN°タン1	加熱/停止	MC保守					
No.	項目								
1	入出力チェック								
2	ポンプ・三方弁チェック								

ユニットコントローラ設定画面

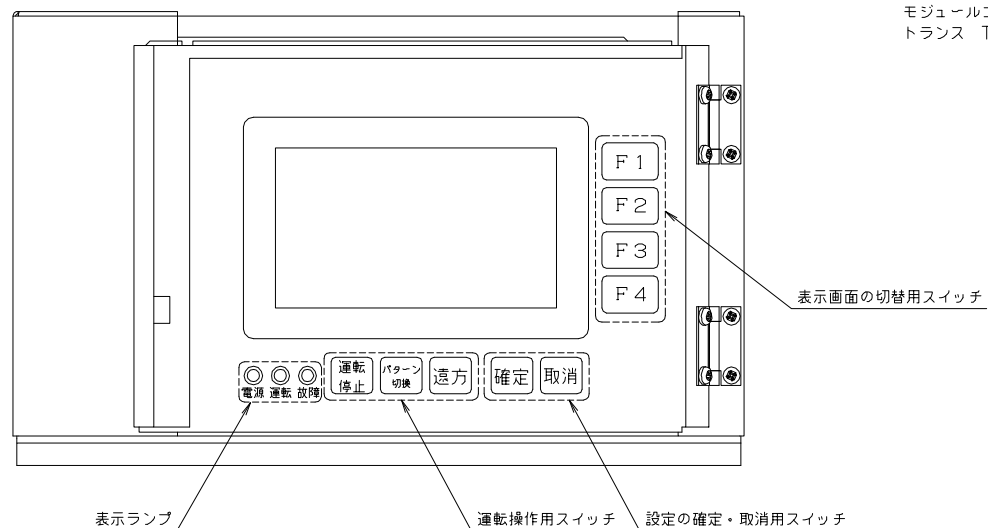
サービス用

適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	モジュールコントローラ 外形図	尺	1
HWC-H700シリーズ				納入先			度	**
	日付	客先			図面番号	30UQA402-2	頁	1 / 5
東芝キヤリア株式会社							改版	—

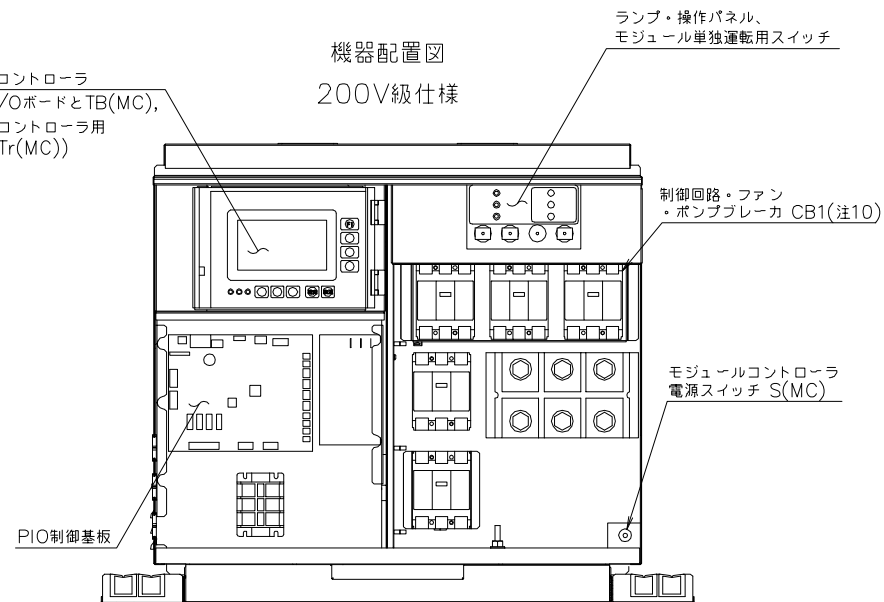
モジュールコントローラ配置図



表示・操作パネル画面構成

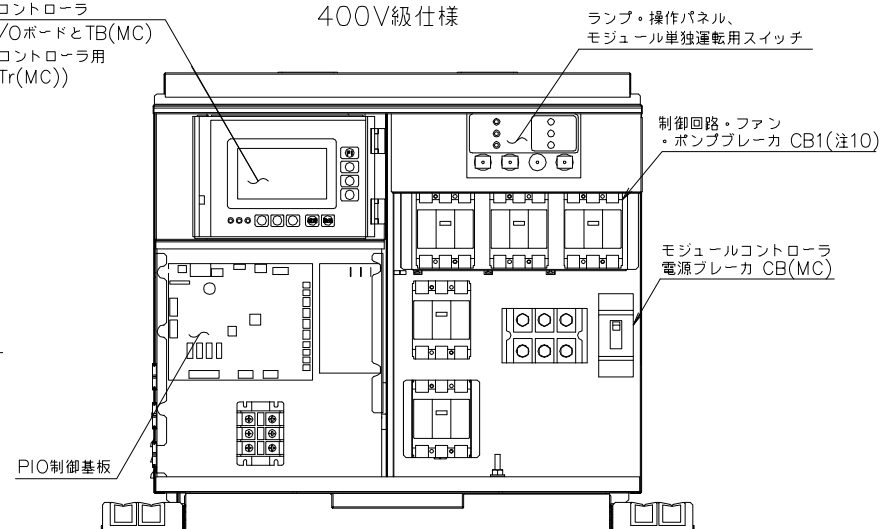
機器配置図
200V級仕様

モジュールコントローラ
(背面側にI/OボードとTB(MC),
モジュールコントローラ用
トランス Tr(MC))



400V級仕様

モジュールコントローラ
(背面側にI/OボードとTB(MC)
モジュールコントローラ用
トランス Tr(MC))



適用機種

HWC-H700シリーズ

作成 照査 承認

JOB番号

納入先

客先

日付

東芝キャリア株式会社

品名 モジュールコントローラ 外形図

左記

図面番号

30UQA402-2

尺

1

度

**

頁

2 / 5

改版

—

_

入出力表

端子番号	名称	記号	入出力	設定区分	説明	
アナログ入力(設定可能点数: 8)						
未設定	外部負荷側往水温度センサ	LST	入力電圧 DC0.6~3V (注2)	系統	外付けセンサを使用し、外付け温度制御用の負荷側往水温度を入力します	
TB3(MC)6-7	外部設定温度	OST		系統	外部から設定温度を変更する場合に使用します	
未設定	熱源側流量計	Q		系統	加熱能力算出用の熱源側流量を入力します(注3)	
未設定	外部熱源側往水温度センサ	HST		系統	外付けセンサを使用し、加熱能力算出用の熱源側往水温度を入力します(注3)	
未設定	外部熱源側還水温度センサ	HRT		系統	外付けセンサを使用し、加熱能力算出用の熱源側還水温度を入力します(注3)	
デジタル入力(設定可能点数: 8)						
TB3(MC)2-TB2 2	運転/停止(メイク)	ON/OFF	無電圧α接点連続入力 (注4)	全体	外部メイク信号による運転/停止操作を行う場合に使用します(注5)	
未設定	運転(パルス)	ON		全体	外部パルス信号による運転操作を行う場合に使用します	
未設定	停止(パルス)	OFF		全体	外部パルス信号による停止操作を行う場合に使用します	
未設定	系統別運転許可	SRP		系統	外部から系統別に運転/停止を行う場合に使用します	
TB3(MC)2-TB2 5	デマンド	DM		系統	外部からデマンドを有効にする場合に使用します	
TB3(MC)2-TB2 6	ポンプインターロック (ポンプモータ電磁接触器)	88PB		系統	外部ポンプ等のポンプインターロック検出を有効にします	
TB3(MC)2-TB2 14	運転パターン1	SS1		全体	外部から運転パターンを切換える場合に使用します	
未設定	運転パターン2	SS2		全体	外部から運転パターンを切換える場合に使用します	
TB3(MC)2-TB2 3	ヒータインターロック	HIL		系統	外部ヒータのインターロック検出を有効にします	
未設定	停電復帰時間	—		系統	停電で停止した後、自動復帰を有効にする場合に使用します(注6)	
アナログ出力(設定可能点数: 2)						
TB2 11-12	運転容量	CAP		出力電流 4~20mA	系統	瞬時運転容量(0~100%)を出力します
未設定	簡易能力	—	系統		瞬時能力(0~5000kW)を出力します(熱源側流量計と熱源側往水センサ、熱源側還水センサが必要です)	
デジタル出力(設定可能点数: 8)						
TB1 1-10	運転	RL1	無電圧α接点連続出力	全体	いずれかの系統の運転時に出力します(容量制御による圧縮機停止時も出力します)	
未設定	運転	RL2		系統	指定された系統の運転時に出力します(容量制御による圧縮機停止時も出力します)	
TB1 2-11	重故障	OL1		系統	重故障発生時に出力します	
TB1 3-12	軽故障	OL2		系統	軽故障発生時に出力します	
TB1 4-13	ポンプ連動	88PB		系統	外部ポンプ等を連動運転する場合に使用します	
未設定	パターン出力1	RP1		全体	運転パターンに基づき、出力します	
未設定	パターン出力2	RP2		全体	運転パターンに基づき、出力します	
未設定	パターン出力3	RP3		全体	運転パターンに基づき、出力します	
未設定	遠方出力	—		全体	MC遠方時に出力します	
未設定	外部出力	—		全体	MC外部時に出力します	
未設定	パターン連動出力1	—		全体	MC、GCのパターン連動出力設定に基づき出力します	
未設定	パターン連動出力2	—		全体	MC、GCのパターン連動出力設定に基づき出力します	
未設定	ヒータ出力	—		系統	外部ヒータ通電時に出力します	
TB1 6-14	運転準備出力	RA		系統	運転準備時に出力します	
未設定	最大能力制限出力	—		系統	最大能力が制限されている場合に出力します	
未設定	運転制限出力	—		系統	運転が制限されている場合に出力します	

モジュールコントローラ内手元(外部)時における
運転及び停止スイッチ有効一覧

	手元時	外部時
操作パネル運転スイッチ	○	×
操作パネル停止スイッチ	○	○
外部運転信号	×	○
外部停止信号	×	○

○…有効, ×…無効

注2 アナログ入力信号が電流4~20mAの場合は150Ω±1%の金属皮膜抵抗(現地手配)を取付けてください。抵抗を取付けた場合の入力レンジスパンはDC0.6~3Vとなります。アナログ入力レンジスパンの設定はモジュールコントローラの入出力設定画面で変更することが可能です。モジュールコントローラのアナログ入力レンジスパンはDC0~3.3Vの範囲で設定ができます。

注3 加熱能力は熱源側流量計(現地手配)と外部熱源側往水・還水温度センサ(別売部品)を入力した場合に、画面に表示することができません。

注4 無電圧α接点入力端子には、有電圧を印加しないでください。注5 現地での設定変更により、外部の運転/停止入力をパルス信号に変更することが可能です。

パルス信号受け入力を使用する場合については、パルス幅は500msec以上としてください。

注6 停電自動復帰を使用する場合には、部品の追加が必要になります。使用する場合は別途お問い合わせください。

注7 アナログ入出力端子と接点入出力端子にはノイズ等が印加されないようにしてください。

注8 端子番号は工場出荷時の設定を表記しています。設定区分が系統の箇所は「系統A」を設定しています。

注9 左表に示した以外に、デジタル出力にデフロスト出力や凍結防止運転出力などの設定の追加をインデント対応で行うことができます。インデント対応が可能な設定については別途お問い合わせください。

適用機種		作成	照査	承認	JOB番号	品名	モジュールコントローラ 外形図	尺度	1
HWC-H700シリーズ					納入先	左記			**
		日付			客先	図面番号	30UQA402-2	頁	改版
							3 / 5		—

東芝キヤリア株式会社

'

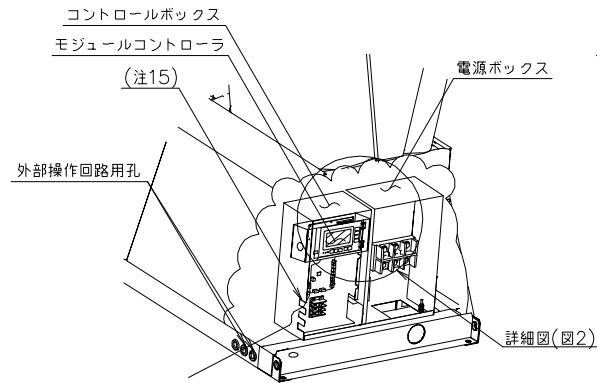
熱源機外部配線接続方法

温水ポンプインターロック等の熱源機外部配線(現地手配)の結線を行う際は、下記のように行ってください。

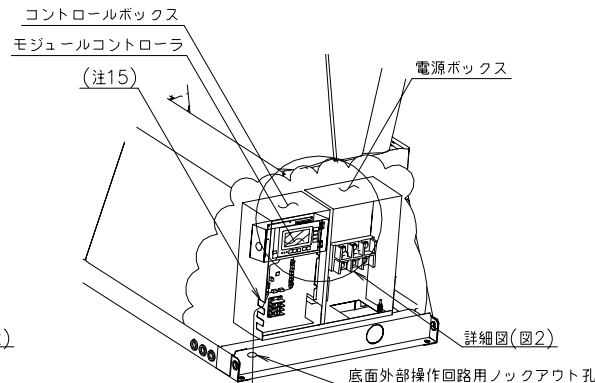
1. 外部操作回路用孔または底面外部操作回路用ノックアウト孔からコントロールボックスの左側面にある孔に外部配線を通してモジュールコントローラに結線してください(コントロールボックスの上から1番目と2番目の孔を使用してください。上から3番目の孔は使用しないでください(注15))。
2. 下表の通り、外部配線の端部に端子を取り付け、電気配線図に示すターミナル番号の位置に外部配線を接続してください。

モジュールコントローラ デジタル出力用端子台TB1に接続する外部配線	リング端子M3
モジュールコントローラ アナログ入出力・デジタル入力用端子台(TB2)に接続する外部配線	リング端子M3
モジュールコントローラ デジタル入力・アナログ入力用端子台(TB3(MC))に接続する外部配線	リング端子M3

3. 端子部に負荷がかからないように外部配線をリード線クランプで固定してください。
4. 操作回路電線を通した外部操作回路孔や外部操作回路用ノックアウト孔は、孔のエッジ保護および水や粉塵などがモジュール内部に入らないように処理してください。



(1)側面の外部操作回路用孔を使用する場合



(2)底面の外部操作回路用ノックアウト孔を使用する場合

図1 熱源機外部配線接続例

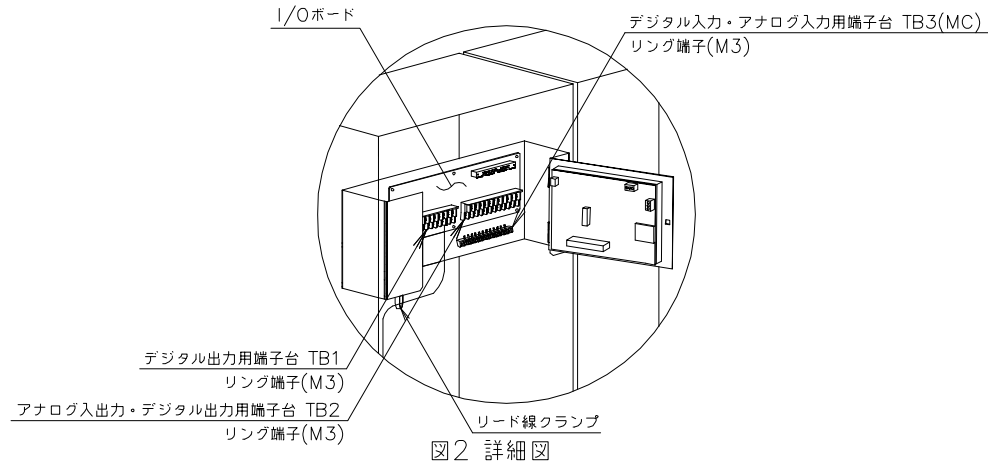


図2 詳細図

適用機種	作成	照査	承認	JOB番号	品名	尺度	1
HWC-H700シリーズ				納入先	モジュールコントローラ 外形図		**
	日付			客先	左記		
				東芝キャリア株式会社	図面番号	30UQA402-2	改版
						5 / 5	-